



摂陽中学校長室だより

10月

第6号
令和4年10月



秋風に たなびく雲の 絶え間より

もれ出づる月の 影のさやけさ

さきょうのだいぶあきすけ
左京大夫顕輔



秋風に吹かれて横に長くひき流れる雲の切れ目から
もれてくる月の光の澄み切った美しさがすばらしい

朝夕は涼しさを感じる季節になりました。夜空を見上げれば、冴え冴えとした月が美しい姿を見せてくれます。読書にスポーツに芸術に食べ物にと秋を堪能する1か月、10月です。

合唱コンクールに向けて



春にまいた種が、夏の暑さを経て、秋に実を結んで収穫を迎えることから、秋は「実りの秋」といわれます。学校でも4月の始業式に新しいクラスが始まり、授業や学校行事、委員会活動等の様々な活動を通して培ってきたことが実を結ぶ取り組みがあります。その一つが合唱コンクールです。

10月28日（金）文化発表会の本番まで、一つずつ壁を乗り越えてクラスの合唱を創っていきます。各自が自分の役割と力を發揮し、クラスのみんなと協調して曲の魅力を引き出す取り組み。合唱は「合わせてうたう」。歌い合わせる喜びをクラスみんなで味わってほしいと思います。

「歌いだしは合唱の命、曲の山を最大限にアピールし、終わりは印象的に！」

今後の主な行事予定（変更になる可能性があります）

10月13日（木）～14日（金）中間テスト

10月20日（木）3年生 実力テスト 10月28日（金）文化発表会

11月 2日（水）進路説明会 11月 7日（月）～11日（金）3年生 進路懇談

11月16日（水）3年生 実力テスト 11月22日（火）24日（木）25日（金）期末テスト

12月10日（土）土曜授業（2年生は生き方学習） 12月12日（月）代休

12月15・16・19・20・21日 学期末懇談 12月23日（金）2学期 終業式



学習の習慣化 予習と復習

4月に実施した3年生の調査の結果を見ると、「勉強は好きですか?」「授業の内容はよくわかりますか?」という問い合わせてはまる等、肯定的な回答をした割合が全国平均を大きく上回っています(教科によっては20%近くも)。これは、学習に熱心に取り組もうとしている意欲・姿が現れています。素晴らしいですね。

しかし一方で、

「土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか?」という問い合わせてはまる等、肯定的な回答をした割合が全国平均を大きく上回っています(教科によっては20%近くも)。これは、学習に熱心に取り組もうとしている意欲・姿が現れています。素晴らしいですね。

『全くしない』が、21%(全国平均10%)、

『1時間より少ない』が、25%(全国平均19%)となっています。

家庭での学習時間が少ない状況です。

【令和4年4月実施の全国学力・学習状況調査の生徒質問紙(3年生)の回答より】

学校の授業で学習したことを定着させるため、家庭での学習の習慣化が必要です。**予習** → **授業** → **復習** と、学習を連続的に捉えましょう。

予習 「さあ、準備。何を学ぶかの見通しを持って」

これから学ぶ内容について、あらかじめ見ておくことで心構えができる、重要なところや疑問点が見いだせます。これは、授業に参加しながら、知識の関連性や「なぜ」をチェックすることにつながります。少しづつからでも、予習に取り組みましょう。

発展して、授業自体が復習になるという素晴らしい状況があるかも。

復習 「忘れるのは当たり前。それを防ぐために」

学習したことは復習することで忘れにくくなります。エビングハウスによると20分後に42%、1時間後に56%、1日後には74%が忘れられてしまうそうです。忘れてしまう前に復習することで、定着していきます。ノートを見直す、重要点をまとめる、類題を解くなどして、「確かに理解できた」という実感があるといいですね。

学習は「まなぶ ならう」で、自分から自主的に行うものです。

学習内容を理解し定着させるために、自分に合った「予習」と「復習」を実行して、学習の習慣化をしていきましょう。

習慣はケーブルのようなものだ。毎日、細い線をより合わせると、簡単には切れないほど強さをもつようになる。(ホーレス・マン)